

令和 5 年 5 月 1 6 日  
消防庁消防大学校

民間競争入札実施事業  
「消防庁消防大学校施設の管理・運營業務」の自己チェック資料

① 「実施要項における競争性改善上のチェックポイント」の対応状況

1. 入札説明書に本校パンフレットを添付し、現地説明会においては、消防大学校の概要のほか、各学科の内容（屋外の実働訓練を主体とした学科や危険物の取り扱いも含めた実践を主体とした学科、図書館など館内の情報リソースを活用した学科などその特殊性等）や入校スケジュール等を説明するとともに、建物施設・設備の現状について実地に確認をしてもらい、消防大学校の運営状況について詳しく説明し、また、質疑応答を適切に行った。

なお、追加の現地調査や保守業務等に係る月次報告書の情報開示なども適宜対応することにより、現契約者の優位性を排除している。

2. 本校建物施設・設備等に係る修繕・改修工事など他の一般競争入札に参加をした同種の施設管理業務を実施している企業に対しては、本業務に係る公告を実施していることを積極的に周知し、当該企業が希望する場合には、追加で現地調査・説明会を実施した。

② 実施状況の更なる改善が困難な事情の分析

消防に係る教育訓練機関であるため、消防設備や火気を使用する訓練設備等、一般的な施設とは異なる特殊な設備があること等から、受託可能な事業者については一定の制約がある。